



# 読書感想文

はっぴよう　なが  
～ 発表までの流れ ～

## 1. 本をえらぶ

かだいとしよ　か  
課題図書から一冊えらび、本を買う。

2月17日（金）までに本を手に入れよう！

## 2. 本を読む

2月6日（月）～3月3日（金）で本を読もう！

## 3. ワークシートを書く

3月7日（火）までにワークシートを完成させ、

3月8日（水）の発表会に参加！

## 4. 感想文を書く

3月20日（月）までに感想文を書いて提出しよう！

## ～ テーマ紹介 ～

しょうかい  
「今年最後となるの読書感想文のテーマは「君だけの読書」です。

き　どくしょかんそうぶん　こんかい  
いつものように1つだけテーマが決まっている読書感想文ではなく、今回は

かがく　がいく　はなし　にちじょう　す  
「科学」「ファンタジー」「外国のお話」「まったり日常」の4つのテーマから好きなものを

えら　じぶん　きょうみかんしん　えら  
選んでもらいます。自分の興味関心に応じて、選んでみてください！

こんかい　ほん　えら　ぶんや　おとな　よ　かえ  
とはいえ、今回も本をじっくり選びました。どの分野でも、大人になっても読み返せる、

あじ　ぶか　ほん　とう　かあ　いっしょ　よ  
味わい深い本になっています。お父さんお母さんと一緒に読んでみても、

こども　みかた　おとな　みかた　ちが　おもしろ  
子供の見方と大人の見方が違って面白いかもしれません。

じゆく　かんそう　き　ま  
塾でみんなの感想を聞けるのを待っています！

☆ 発表会 ☆

2023年 3月 8日（水）

15:10 - 16:10





# 課題図書（小学3,4年生）

科学

## ●もしも地球がひとつのリンゴだったら●



もしも地球がひとつのリンゴだったら、人が住める土地は、どのぐらいの大きさになるでしょうか？もし地球が野球のボールぐらいだったら、太陽はどのぐらいの大きさでしょうか？もし地球が生まれてから今までの歴史を1年に縮めたとしたら、人類が地球に登場するのは何月何日からでしょうか？もし地球上の水がコップ100杯分だとしたら、そのうち人が飲める水はコップ何杯分でしょうか？大きくてよくわからないテーマも、小さくしてみればよくわかる。地球のスケールがわかり、理解ができ、ぼくたちの生きている星と少し仲良くなれる、そんな本です。

外国の  
名作



## ●トム・ソーヤの冒険●

主人公は、10歳のいたずら盛りのわんぱく少年、トム・ソーヤ。彼はいつもいたずらに情熱を傾けています。学校や家の手伝いをサボったり、近所の子と取っ組みあいになったり、家出して海賊ごっこをやったり。トムはこのように、大人の決めた枠から外れた無鉄砲な、しかし楽しい日々を過ごしています。そんなトムがある日、真夜中の墓地で殺人を目撃してしまいます。犯人はトムの証言で裁判に負けてしまい、逃げ出します。しばらくして、町のはずれの洞窟に迷いこんでしまったトムが目にしたのはなんと・・・？

まったり  
日常



## ●びりっかすの神さま●

クラスで一番悪い点数をとったことある？「びり」ってやつだよ。4年1組の「びり」の生徒にだけ見える小さな空飛ぶ人。それが「びりっかすの神さま」。クラスの中には、神さまに会ったことのある「びり仲間」が何人かいて、彼らはなんと、心の中で会話できるんだ。仲間を増やすために全員をびりにしようとする「びり仲間」たち。最後には競い合っていたクラスみんなが仲間になる。しかし毎年行われるクラス対抗リレーの日がやってきた。いままでどおり「びり」になるか、それとも「一番」になろうとするのか。1組のみんなはどうしたんだろう？

ファン  
タジー



## ●ふしぎな木の実の料理法●

とても不思議な「こそあどの森」で、ウニの形のウニマルという家に住む、人嫌いの男の子スキッパー。ある日、知り合いの学者さんから、お届け物がありました。中には何かの料理に使う不思議な木の実「ボアポア」がどっさり。ところが一緒に入っていた手紙は雪で濡れてしまい、「料理のつくりかたは さんにたずねるとわかるでしょう」と、大事な部分が読めません。森の誰かが料理法を知っているかもしれない。そこでスキッパーは、森の住人達に聞きに行きますが…ほんわかほほんとした森のファンタジー、その第一巻をぜひ読んでみてください。



# 課題図書（小学5,6年生）

## 科学

### ●フィボナッチ 自然の中にかくれた数を見つけた人●



色々な花の花びらの数、うずまき貝の貝がらのうずの長さ、まつぼっくりのうろこの枚数、台風風のうずまきの長さ・・・これらの数や長さはだれが決めているのでしょうか？

「1,1,2,3,5,8,13,21,34,55,・・・」このなぞの数字の列がその答えです。え？なにをいっているかわからないって？そうですよね。だってこれは、人の歴史の中でも一番ぐらいたまのいい、フィボナッチというイタリア人が見つけた魔法の数の列。この数の列にしたがって、自然にあるものの形がきまっていたとしたら？きみもこの秘密の数字をみやぶり、この世界の隠れたルールにさわってみよう！

## 外国の名作



### ●シャーロック・ホームズの冒険●

ある殺人事件が起きた。親戚の家にすみこんでいる双子の姉妹の1人、ヘレンが死んだのだ。犯人探しを頼まれた探偵ホームズが調べると、殺人事件を解くヒントがいくつかあった。ヘレンの部屋ではよく、真夜中に口笛の音が聞こえたこと。ヘレンの部屋と隣の部屋をつなぐ細い穴があったこと。穴には呼び鈴がついていたこと。隣の部屋には金庫があり、ミルクの入った皿があったこと・・・などなど。これらのヒントをつなぎあわせ、ホームズはどうやってこの事件を解決するのか？きみも一緒に考えながら、犯人や犯行方法を当ててみよう！

## まったり日常



### ●こちら 『ランドリー新聞』編集部●

「うちの子だけは絶対、ラーソン先生のクラスには入れな」。このように保護者に言われる先生ってどうだろう。5年生の女の子、カーラの担任は、そんな人気のない先生でした。熱意がなく、授業もまともにしない。クラスは荒れ放題。そんな中、普段は自立できないカーラが、勇気を出して作った壁新聞で、「先生が子供達にちゃんと教えないのは、給料どろぼうだ」という主張をしたことをきっかけに、学校中が大騒ぎになります。「正しいことだったならなんでも言っていたのか？」。この大きな問いにおかって、子供達の物語が答えをだしていきます。

## ファンタジー



### ●はてしない物語●

読書好き少年パスチアンは、自分の体や苦手の運動などのため、いじめられていました。そこから逃れるように彼ら本屋で手に取った本を読み進めるところからこの物語は始まります。夢中で読み進めるごとに、不思議なことが起こり始めます。本の中に自分とそっくりな人物がちらりと見えたり、現実世界の中で、物語の中の声が聞こえたりするのです。「まさか、ぼくなんかがこの物語に登場するわけがない。」そう思うパスチアン。どうやらなぜか、本の世界と現実の世界が繋がってしまっているようです。二つの世界を行き来するなかでパスチアンはあることに気が付いていくのです・・・続きは「本の中」で！